



組合員の食の安全のために ユーコープにおける商品の検査と検証

生活協同組合ユーコープ(本部:神奈川県横浜市)は、組合員の食の安全とくらしに貢献するために、ユーコープ独自の商品検査センターを運営しています。2023 年度には、微生物、残留農薬、放射性物質などの検査項目で、21,654 件※の検査を実施しました。

※日本生協連商品検査センターとの合計

商品検査センターの歴史と役割

ユーコープの商品検査センターは、1988 年にコープかながわ(当時)の創立 40 周年事業として開設しました。現在は、ユーコープの品質管理活動の大きな柱として、組合員に安全安心な商品を提供するために食の安全にかかわるさまざまな検査に取り組んでいます。新たに取り扱う商品や、宅配(おうちCO-OP)やお店で取り扱っている商品を組合員と同じように購入して、商品や商品の取り扱いに問題がないかをリスクに応じて検査・検証しています。

2023年度 検査数

検査項目	ユーコープ	日本生協連	合計
微生物	8,893	1,861	10,754
残留農薬	408	1,893	2,301
放射性物質	402	383	785
その他	161	7,653	7,814
合計	9,864	11,790	21,654



誰でも見学できる商品検査センター



ユーコープ商品検査センターは、組合員、お取引先、生産者、どなたでも見学することができます(事前申し込み制)。また、毎年夏休みには「実感・体感 食の安全探検隊」を実施し、多くの子どもたちとそのご家族にご参加いただいています。

所在地

神奈川県厚木市小野 2025-12

(おうちCO-OP森の里要冷セットセンター内3階)

〈お問い合わせ先〉
生活協同組合ユーコープ
広報・デジタルコミュニケーション部
TEL : 045-305-6126 担当 熊澤

生活協同組合ユーコープの概要

【本部】 横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル 22～23 F
【代表理事理事長】 當具伸一
【組合員数】 182 万人
【総事業高】 1874.5 億円 (2024 年 3 月 20 日)
【ホームページ】 <https://www.ucoop.or.jp/>